



# Little Diamonds

**30**  
No.

2007年12月8日  
発行：浦和レッドダイヤモンドズ

## JUNIOR YOUTH

# 2年ぶり高円宮杯全日本ユース(U-15)出場

浦和レッズジュニアユースは11月4日(日)から11日(日)まで行われていた高円宮杯第19回全日本ユース(U-15)選手権関東大会で勝ち抜き、全国大会出場を決めた。レッズジュニアユースが同大会に出場するのは2年ぶり。全国大会は12月9日(日)から1次ラウンドが始まり、4チーム総当たり戦の上位2チームが決勝トーナメントに進出する。レッズジュニアユースは徳島ヴォルティスジュニアユース、三田学園中学校(兵庫県)、清水エスパルスジュニアユースとともにグループFに入り、徳島県で1次ラウンド3試合を戦う。



関東大会Dブロック決勝の川崎戦にPK勝ちし、全国大会出場が決まった

## 関東大会、2試合PK勝ち

関東大会は40チームが8チームずつ5ブロックに分かれ、それぞれトーナメント戦で全国出場チームを決める方式。Dブロックに入ったレッズジュニアユースは、初戦のJACPA東京を3-1で下したが、準決勝の湘南ベルマーレ、決勝の川崎フロンターレには同点の末、延長PK勝ち、という薄氷の勝利だった。しかし、苦しい試合をモノにしたことで選手たちの気持ちがたくましくなったことも事実。これは全国のチームと戦う上で大きな財産になりそうだ。



DF 町山阿記



MF 若井祥吾

MF 矢島倫太郎



FW 鈴木大輝

関東大会Dブロック1回戦						
2007.11.4(日)埼玉第3G						
レッズジュニアユース	3	前1 後2	VS	前1 後0	JACPA東京	1
GK	小笠原正人					
DF	石田晋ノ介(篠田達郎) 西山航平 岡本拓也 新井純平					
MF	若井祥吾 小峯洋介(鈴木悠太) 矢島倫太郎 広瀬健太(近藤 誠)					
FW	鈴木大輝 磯部裕基					
得点者	鈴木、広瀬、若井					

関東大会Dブロック準決勝							
2007.11.10(土)レイゾルG							
レッズジュニアユース	1	前0 後0	延長 後0	VS	前0 後0	湘南ジュニアユース	1
GK	小笠原正人						
DF	西山航平(町山阿記) 石田晋ノ介 岡本拓也 篠田達郎						
MF	若井祥吾 鈴木悠太(小峯洋介/堀田 稜) 矢島倫太郎 広瀬健太						
FW	鈴木大輝 磯部裕基						
得点者	磯部						

関東大会Dブロック決勝							
2007.11.11(日)八幡公園球技場							
レッズジュニアユース	3	前1 後2	延長 後0	VS	前0 後3	川崎ジュニアユース	3
GK	小笠原正人						
DF	町山阿記 石田晋ノ介 岡本拓也 篠田達郎						
MF	若井祥吾 堀田 稜 矢島倫太郎(小峯洋介) 広瀬健太(西山航平)						
FW	鈴木大輝 磯部裕基						
得点者	磯部2、鈴木						

# 9日から徳島で1次ラウンド。 クラブユース選手権から成長した姿を見せる

**粘り強さと気持ちの強さ出てきた  
一つでも多く勝ち抜き良い経験を**

名取 篤 ジュニアユース監督



関東大会を戦って、全国出場に向けての厳しさはありましたか。

**名取** どの試合も厳しさはあったんですけど、準決勝、

決勝と2日続けてPK戦になったというのは厳しかったです。

どんな展開だったのですか。

**名取** 準決勝の湘南戦は、ロスタイムに追いつかれたので非常に難しいかなと思っていました。決勝は逆に終了間際に同点に追いつきました。いずれも延長をはさんでPK戦です。

厳しい戦いを勝ち抜いて、選手の気持ちはどうでしょうか。

**名取** それを勝ち切れたので、選手には自信になったかな、と思います。特に追いつかれた湘南戦な



2戦連続のPK勝ち。苦しかったが選手たちの気持が強くなる機会にもなった

どは、今までだったら半分あきらめて、PK戦までもいかなかったかもしれないですが、粘り強さとか、勝ちたいという気持ちは全員から伝わってきましたね。



篠田達郎

夏のクラブユース選手権では決勝トーナメント1回戦で敗れました。今度は上位進出を目指したいです。

**名取** どのチームもそうですけど、夏のチームとはかなり変わってきているので、その中でまた新しいチャレンジができるのかなと思う反面、今は中学3年生が中心になってここまでこられたので、ぜひ一つでも上に行きたいです。中3生は受験も控えているんですが。

夏に比べて良くなっているポイントはどこですか。

**名取** ベースとなる戦い方は変わっていません。守備のときは全員で積極的にボール

を奪いに、攻撃の時は全員でサポートに入っていく、という。しかし夏のころは、何か足りなかった。だから、質と量を上げようということをやっていると来ています。例えば、一対一でも3回のうち2回負けていたのが負けるのを1回減らすだけでずいぶん変わってくるし、シュートを打てる場面でパスをいつも選択するのではなくて、ゴールに向かう姿勢を出していく、とかね。

1次ラウンドのグループに清水エスパルスがいます。クラブユースの1回戦で負けた相手ですね。



岡本拓也

**名取** そうなんです。一度負けた相手とやれて良いグループに入ったと思います。それと中学校のチームがいますが、こういう相手の情報は全く入ってこないですよ。そういう相手とは、自分たちの本当の力で戦わなければいけません。その意味でも良いグループだと思います。

高円宮杯は会場が全国に分散するのが特徴ですが、レッズの会場は徳島。こういうことも影響しま

すか。  
**名取** 2週続けて徳島に行かなければいけないということで、逆に選手には良い経験になると思います。僕は近い方が良かったですけど(笑)。



西山航平

浦和レッズということで注目されることもあるでしょうね。この大会でも一昨年優勝している訳ですし。

**名取** それに関しては、どこに行ってもそうだと思うんですけど、トップチームがアジアのチャンピオンだと周りが考えていてくれた方が、自分たちが強くなれるということは話しています。プラスに考えています。

とにかくこのチームでできる最後の大会ですから、一つでも勝ち抜いて良い経験をさせてあげたいです。



堀田 稜

**つらいときに  
声が出るようになった**

MF 広瀬健太



関東大会は苦しい試合もありましたが、それを乗り越えたのは大きいと思います。決勝では2点リードされましたが、勝ちたいという気持ちがみんなにあったのでそれが追いつけたと思います。夏ごろに比べて、つらいときに声が出るようになったのはうれしいです。大会では前線の選手に良いボールをあげて点を決めさせること、そして自分で点を決めることを心がけます。徳島という遠い場所でやれるのも楽しみです。

**みんなの気持ちが  
まとまってきた**

MF 磯部裕基



関東大会の決勝で3-3に追いつくPKを蹴ったんですが、あのときは正直怖かったです。緊張したし、外したらと思うと。2試合PK戦に勝って、みんなの気持ちが強くなった気はしますね。清水には、夏とやったら先制しながら追いつかれてロスタイムにカウンターでやられたんです。今度はどんな形でもいいから勝ちたいです。あのころと比べて強くなったと思うのは団結力です。みんなの気持ちがまとまってきました。失点多いので、特に点を決めた後に集中を切らさないようにしたいです。

**1人1人、勝ちへの  
こだわりを感じる**

GK 小笠原正人



関東大会は、初戦は、危なげなく済んだんですが、その後は厳しかったです。PK戦になったうち、湘南戦は落ち着いてできましたけど、川崎は決勝ということもあって、緊張した部分がありました。でもチームのために1本でも多く止めようと思って臨みました。クラブユースのころはベンチだったんですが、あのころに比べて前からの守備の意識が良くなったし、一人一人の勝ちへのこだわりが感じられるようになりました。自分自身、公式戦は久しぶりなので、自分らしく、自分の最大限の力を出して大会に臨んでいきたいです。

高円宮杯  
第19回全日本ユース  
(U-15)選手権日程  
(レッズ関連)

**一次ラウンド**

- 9日(日) vs 三田学園中(兵庫県)  
(13:10 / 鳴門陸上)
- 15日(土) vs 徳島ジュニアユース  
(11:00 / 徳島球第一)
- 16日(日) vs 清水ジュニアユース  
(13:10 / 徳島球第二)

**決勝トーナメント**

- 23日(日) 1回戦
- 25日(火) 準々決勝
- 27日(木) 準決勝
- 29日(土) 決勝

# Jユースカップ、決勝トーナメントへ一つでも上を目指して

## 自分たちの成長を見せなければいけない

ユース監督 堀 孝史

9日からJユースカップの決勝トーナメントです。まず予選リーグを戦ってきた感想を。

**堀** 10月に高円宮杯が終わってから何人が3年生が抜けました。今まで軸になっていた選手がいなくなった訳で、新しくどういう組み合わせでやっていくかというのを探してきました。また、それともリンクしますが、今までサブになっていた選手がそこを埋めるということに加えて、今まであまりチャンスをもたらえなかった選手を試合に使うなどして、チャンスはあるんだということをわかってもらえたかなと思います。もちろん決勝トーナメントに進まなければいけないので、勝つことに関してはしっかりやりました。

世代交代というか、新しいチームがある程度できあがったということですか。

**堀** 今の時点で新しいチームを作

るといよりも、来年を見据えている部分もあるし、選手個人として新しいポジションに挑戦するとか、その個人のキャパシティを広げて、新しい可能性を見つけてあげるといってもあります。今までやっていたポジションではあまり本人の力が出ていないという選手は、また新しいところで使ってみたりという感じですね。

チームを作ることと合わせて、選手を育てることも大事な目的ですからね。

**堀** 僕自身、現役時代いろいろなポジションをやりました。スペシャリストという言葉がありますが、このエリアに来たらこの選手はすごい、という特徴があっても、ずっとそこにいればいいという訳ではないですね。いろいろな面で順応性というか、幅を広げて、良い部分が出るようにしていきたいと考えています。

Jユースの予選リーグは、チームによって力の差があります。逆にやりづらさはなかったですか。

**堀** 選手にも言っているんですけど、今年の実績からすればうちの方が良いのかもしれないけど、それは自分たちがそういう相手に対しても持っているものを全て出せたから勝つことができたんだと。それが出せないのであれば、他のチームと一緒にだし、本当の実力がある方が勝つとは限らないんだと思っています。

高円宮杯では準決勝で1-4のスコアで敗れましたが、その辺の精神的なショックはどうですか。

**堀** それをあの後に引きずったとは感じていません。ただ、あの試合だけではなくて、クラブユースで広島に負けたとき(1-5)もそうですけど、ミスをしたときの落ち込み方とかチームがうまくいかないときの焦りがもろに出るところがあるんです。チー



岸 幸太郎(929 / F東京U-18 戦)

ムは2年生が中心になっているんですが、彼らはすごく積極的だし、厳しいことも言い合える関係なんですけど、もう少し冷静な部分も出てこないといけない。技術的な部分ではなくて、気持ちでミスが増えるというところがあるので、それを改善していきたいと思っています。

Jユースカップはこれからが本番です。どういうふうには戦っていきますか。

**堀** いつもどおり、一つでも上に行くことです。今年はクラブユースがベスト8、高円宮がベスト4でした。自分たちの成長を見せるということを考えれば、これでベスト16で負けていいのか、と選手たちには言っています。

## チームとしてまとまっていきたい

菅井順平



高円宮杯が終わって新チームに向けている試行錯誤をしていますけど、やっているサッカーというのは変わらないので、また同じようなサッカーを目指してやっています。予選リーグでは1敗してしまいましたが、そういう意味では成長はしているなと思いま

す。これまでは3年生に助けられていることが多かったのですが、これから自分たちの代になって、この代は自我が強い奴が多いので、うまくまとまればいいんですけど、まとまらないと負けたりすることがあるので、これからさらにチームとしてまとまっていかなければいけないと思っています。うちほどの試合でも毎回チャレンジャーの気持ちでやっていますし、相手もどこも強いので、1戦1戦ほんとうに大事に戦って結果がついてくれば一番いいと思っています。

## 決定力不足が課題 自分でも得点目指す

高橋峻希

予選リーグ戦の後半戦では決定力がなくて、引き分けとか負けにつながりました。それが課題かなと思います。シュート練習などに取り組んでいます。



1勝1敗だったFC東京との試合は、自分が出ていないときに勝って、出ているときに負けたので、次に当たったときは絶対勝ちたいです。今年のクラブユースでは、自分たちのサッカーができなくて広島に負けました。高円宮杯でも自分たちのサッカーができないまま失点して負けてしまいました。Jユースでは自分たちのサッカーをして優勝につながるようにできればと思います。個人的には、チームの力になれ

るように点を決めていきたいです。今年はまだ点を取っていないので。

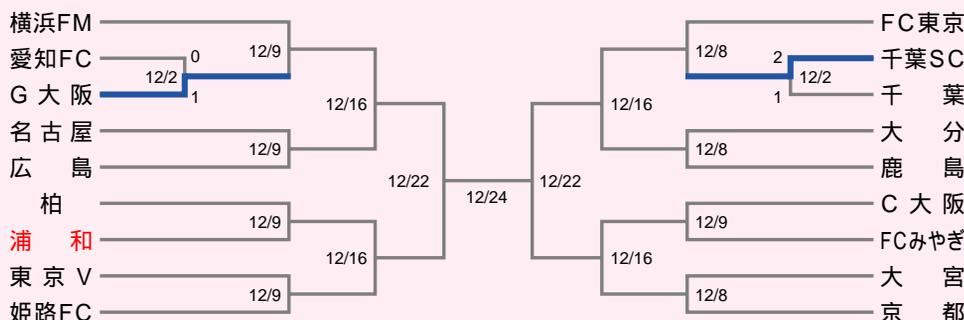
## 緊張感にも慣れていかないといけない

浜田水輝



予選リーグは予想通りといえば予想通りの勝敗でした。FC東京はやっぱりパスと動きながらのトラップなどが一番しっかりしていると思います。できれば1位で通過して、1回戦でもっと楽な相手とやりたかったですけど、自分自身は最近DFだけでなく、ボランチをやるようになったので、ミスをしないうちに心がけています。攻撃に絡んでパスをどんどん出したいし、チャンスがあればシュートも打ってみたいです。高円宮杯では、周りの雰囲気緊張しすぎてミスをしてしまい、自分のプレーができなかったところで失点して流れを相手に渡してしまいました。そういう緊張感にも慣れていかないといけないと思っています。

## Jユースサハラカップ2007 決勝トーナメント組み合わせ



\*愛知FC、姫路FC、千葉SC、FCみやぎは、日本クラブユースサッカー連盟の推薦により出場。

## レッズユース日程

1回戦	9日(日) 13:00 / 日立柏
準々決勝	16日(日) 11:00 / フクア
準決勝	22日(土) 11:00 / 神戸ユ
決勝	24日(月) 13:30 / 長居

# Jユースサハラカップ2007 グループ2位で決勝トーナメントへ進出

浦和レッズユースは8月26日(日)から11月17日(土)まで行われていたJユースサハラカップ第15回Jリーグユース選手権の予選リーグで、6勝1分け1敗のDグループ2位となり、決勝トーナメント進出を決めた。

レッズユースは、グループ1位のF東京U-18とは1勝1敗ながら、新潟ユースとのアウェイ戦で引き分け、勝点を落とした。決勝トーナメントは12月2日(日)から始まっており、レッズユースは2回戦から出場。9日(日)に柏レイソルユースと対戦する。



原口元気(826 / 山形ユース戦)



池田涼司(826 / 山形ユース戦)



林 容平(114 / 新潟ユース戦)



山田直輝(1021 / 川崎U-18戦)



武富尚紀(114 / 新潟ユース戦)



阪野豊史(1021 / 川崎U-18戦)



田仲智紀(826 / 山形ユース戦)

## Dグループ最終順位

順位	チーム名	勝点	勝	引き分け	負	得点	失点	得失点差
1	F東京	21	7	0	1	22	7	15
2	浦和	19	6	1	1	30	8	22
3	川崎F	12	4	0	4	12	13	-1
4	新潟	7	2	1	5	10	21	-11
5	山形	0	0	0	8	2	27	-25

予選リーグDグループ第1戦	
2007.8.26(日)埼玉スタ第3G	
レッズユース	4 前1 後3 VS 前0 後1 山形ユース 1
GK	柴田大地
DF	山地 翔 浜田水輝 菅井順平 池田涼司
MF	高垣大樹(岸 幸太郎) 石沢哲也(矢部雅明) 田仲智紀(鈴木秀史)
FW	林 容平 阪野豊史(菅井順平) 原口元気(武富尚紀)
得点者	浜田、岸、田仲2

予選リーグDグループ第2戦	
2007.9.29(土)埼玉スタ第3G	
レッズユース	4 前4 後0 VS 前1 後2 F東京 U-18 3
GK	柴田大地
DF	山地 翔(丸山和男) 浜田水輝 菅井順平 池田涼司(和田祐樹)
MF	MF矢部雅明 鈴木秀史(岸 幸太郎) 田仲智紀(高垣大樹)
FW	林 容平(武富尚紀) 阪野豊史 宮川貴司
得点者	宮川、阪野、林2

予選リーグDグループ第3戦	
2007.10.21(日)しんよこFP	
川崎 U-18	0 前0 後0 VS 前1 後5 レッズユース 6
GK	柴田大地
DF	和田祐樹 浜田水輝 菅井順平 永田拓也(長谷川 凌)
MF	山田直輝(池西 希) 高橋峻希(菅本啓太) 田仲智紀
FW	原口元気 阪野豊史(宮川貴司) 林 容平(石沢哲也)
得点者	永田、林、原口、高橋、阪野2

予選リーグDグループ第4戦	
2007.10.28(日)東北電力スワンフィールド	
山形ユース	2 前1 後1 VS 前1 後1 レッズユース 2
GK	柴田大地
DF	和田祐樹(池西 希) 浜田水輝 菅井順平 永田拓也
MF	山田直輝 高橋峻希(石沢哲也) 田仲智紀
FW	原口元気(山地 翔) 阪野豊史 林 容平(菅本啓太)
得点者	林、阪野

予選リーグDグループ第5戦	
2007.11.4(日)レッズランド	
レッズユース	6 前2 後4 VS 前0 後0 新潟ユース 0
GK	中村 隼
DF	池田涼司 浜田水輝 菅井順平 山地 翔(石沢哲也)
MF	永田拓也 山田直輝(阪野豊史) 田仲智紀
FW	林 容平(武富尚紀) 高橋峻希(金子大樹) 原口元気
得点者	山地、原口3、武富、田仲

予選リーグDグループ第6戦	
2007.11.11(日)深川グラウンド	
F東京 U-18	1 前1 後0 VS 前0 後0 レッズユース 0
GK	柴田大地
DF	和田祐樹(池田涼司) 山地 翔(石沢哲也) 菅井順平 永田拓也
MF	浜田水輝 山田直輝 高橋峻希
FW	田仲智紀(阪野豊史) 原口元気 林 容平
得点者	

予選リーグDグループ第7戦	
2007.11.15(木)大原サッカー場	
レッズユース	2 前1 後1 VS 前1 後0 川崎 U-18 1
GK	柴田大地(井部晃貴)
DF	池田涼司(石沢哲也) 浜田水輝 菅井順平 永田拓也
MF	和田祐樹 原口元気 高橋峻希(武富尚紀) 田仲智紀(山地 翔)
FW	林 容平 阪野豊史(大野翔太郎)
得点者	阪野、林

予選リーグDグループ第8戦	
2007.11.17(土)山形県総合運動公園	
レッズユース	6 前1 後5 VS 前0 後0 山形ユース 0
GK	中村 隼
DF	和田祐樹(石沢哲也) 山地 翔 菅井順平 永田拓也(森田健介)
MF	浜田水輝 山田直輝(池西 希) 高橋峻希(小峰郁海) 田仲智紀
FW	原口元気 阪野豊史(林 容平)
得点者	原口2、田仲、森田、山地、小峰